

読み解き!

方言キャラ

田中ゆかり (著)

四六判並製290頁/図版有り
 予価2,530円(本体2,300円+税10%)
 ISBN978-4-327-38485-2 C0081 / NDC:818

11月19日
 配本予定

方言キャラ
 読み解くぜよ!

「方言キャラ」、その存在意義とは何か?

土佐弁ヒーローともいえるべき坂本竜馬(龍馬)をはじめ、今や方言を話す登場人物(方言キャラ)はさまざまなコンテンツには欠かせない。ドラマや映画だけでなく、宝塚の舞台や『ライオンキング』にもユニークな方言キャラが登場。方言女子・方言男子に萌える「方言萌えマンガ」は花盛り。ゆるキャラ界やラップの世界でも方言キャラは活動的である。本書では、「方言キャラ」がこつした多様なコンテンツに現れるその理由と背景を探索する。図版多数掲載。



〈著者紹介/著者による他の著作等〉

田中ゆかり(たなかゆかり)

1964年生まれ。神奈川県厚木市生育。日本大学文理学部教授。専門は日本語学(方言・社会言語学)。著書に、『首都圏における言語動態の研究』(笠間書院、2010)、『方言コスプレ』の時代——七隈西弁から龍馬語まで(岩波書店、2011)、『方言学入門』(共著、三省堂、2013)、『ドラマと方言の新しい関係——「カーネーション」から「八重の桜」、そして「あまちゃん」へ』(共著、笠間書院、2014)、『日本のことはシリーズ14 神奈川県のは』(編著、明治書院、2015)、『方言萌え!——ヴァーチャル方言を読み解く』(岩波ジュニア新書、2016)、『時代劇・歴史ドラマは台詞で決まる——世界観を形づくる「ヴァーチャル時代語」』(共著、笠間書院、2018)、などがある。

目次

- はじめに
- 第1章 「そだねー」と記憶に残る「方言キャラ」
 コラム1 記憶に残る「方言キャラ」
- 第2章 方言ヒーロー、リヨウマ見参!
 方言ヒーロー/ヒロインは幕末ものに咲く!
 コラム2 そして「軍」は、「方言キャラ」に
- 第3章 勝海舟はなぜべらんめえキャラなのか
 コラム3 初の信長「方言キャラ」小説?——「下天は夢か」
- 第4章 更新される「ライオンキング」の「当地方言キャラ」
 コラム4 江戸落語における「方言キャラ」——「ユーカー弁」としての「九州弁」
- 第5章 方言キャラ in 宝塚
 コラム5 方言ラップ元祖「俺ら東京をくだ」から進化形「TSUGARU」まで
- 第6章 「方言萌え」コンテンツが「ゴールデンタイム」にせり出すまで
 コラム6 「方言コスプレ」キャラ in ムラカミ文学
- 第7章 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
 コラム7 「テニミン」から見る新たな第三極「沖縄方言キャラ」
- 第8章 「方言キャラ」の登場とその行方
 コラム8 「方言コスプレ」キャラ in ムラカミ文学
- 第9章 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
 コラム9 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
- 第10章 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
 コラム10 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
- 第11章 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
 コラム11 「方言キャラ」の明日はどちらだ!?
- 文献一覧
 方言コンテンツ・方言キャラ年表
 索引(人名・事項/コンテンツ/方言キャラ)

新刊申込書

読み解き! 方言キャラ

申込数

書店名(印)

予価2,530円(本体2,300円+税10%)

ISBN978-4-327-38485-2 C0081

冊

お名前

ご住所 〒

TEL

21.09